

量的研究法演習

(単位数: 2)

担当教員:		鈴木克明/久保田真一郎/芝崎順司	
必修/選択		選択	社会科学分野の研究手法として、教授システム学の研究事例に即して量的にデータを扱う研究法の基礎を学ぶ。統計的手法(パラメトリック及びノンパラメトリックを含む)をいつどのように用いるのか、実験計画法(準実験法を含む)の長所と短所などを扱う。量的研究法を用いた研究事例を見たとき、統計手法及び実験計画の妥当性が判断できるようになることを目指す。
開講年次	1前	◎	
	1後		
	2前	○	
	2後		
	3前	○	
	3後		
前提科目		なし	
評価の方法		1ブロック(第1回～第7回)のすべてのタスクの提出	
		2ブロック(第8回～第15回)のすべてのタスクの提出	
内容		第1回 研究計画と統計分析:研究の7ステップ	
		第2回 統計的手法に関する基礎用語1	
		第3回 統計的手法に関する基礎用語2	
		第4回 統計的手法に関する基礎用語3	
		第5回 統計的手法の妥当性の検討:事例1	
		第6回 統計的手法の妥当性の検討:事例2	
		第7回 統計的手法の妥当性の検討:事例3	
		第8回 実験計画法の基礎(1)	
		第9回 実験計画法の基礎(2)	
		第10回 実験計画法の手順(1)	
		第11回 実験計画法の手順(2)	
		第12回 実験計画法の手順(3)	
		第13回 実験計画法の手順(4)	
		第14回 実験計画法の妥当性の検討:事例1	
		第15回 まとめ	